

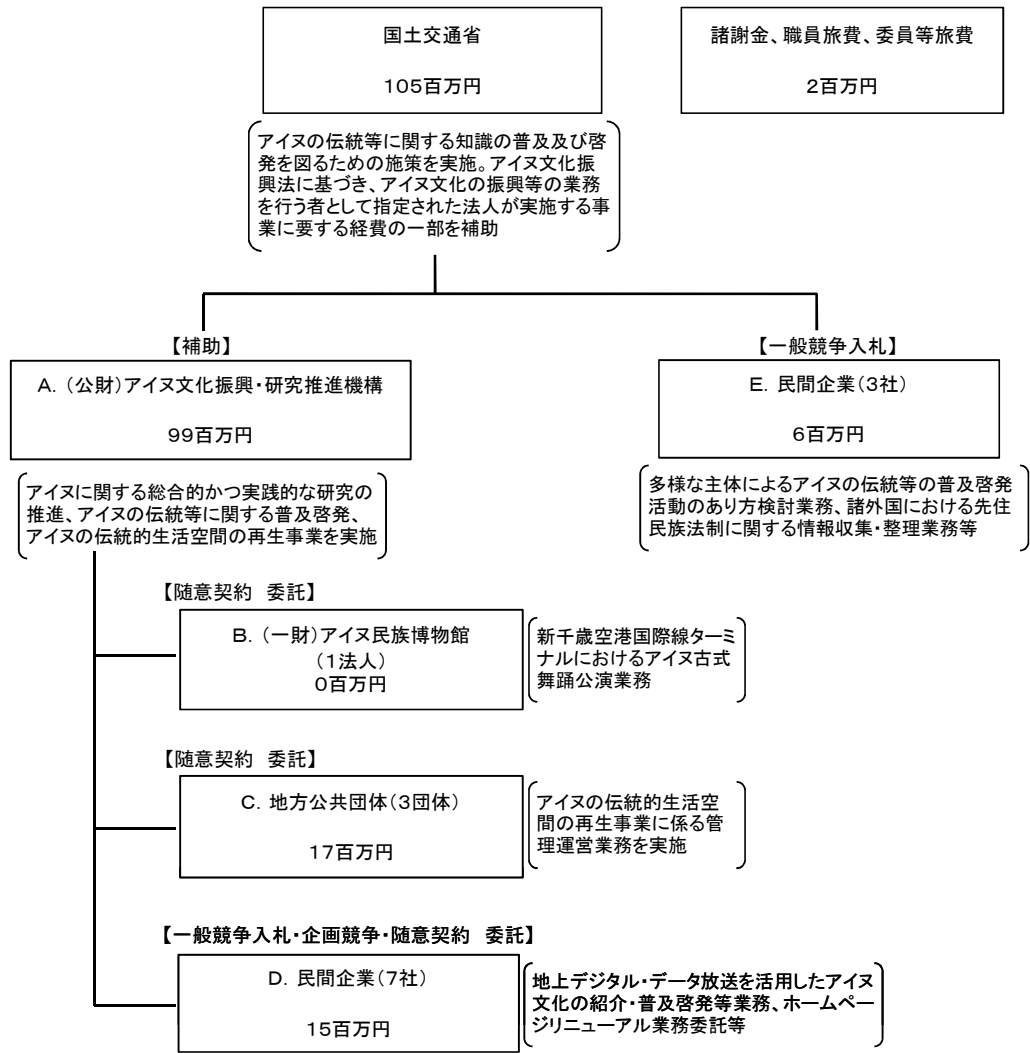
平成25年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	アイヌの伝統等普及啓発等に必要経費		担当部局庁	北海道局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	H9～		担当課室	総務課アイヌ施策室			室長 小山 寛	
会計区分	一般会計		政策・施策名	10 国土の総合的な利用、整備及び保全、国土に関する情報の整備 40 北海道総合開発を推進する				
根拠法令(具体的な条項も記載)	「アイヌ文化の振興並びにアイヌの伝統等に関する知識の普及及び啓発に関する法律(平成9年法律第52号)」(以下「アイヌ文化振興法」という。)第3条第1項(国の責務)		関係する計画、通知等	アイヌ文化の振興並びにアイヌの伝統等に関する国民に対する知識の普及及び啓発を図るための施策に関する基本方針(平成9年9月18日総理府告示第25号)				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	アイヌ民族を先住民族とすることを求める国会決議(H20.6)、内閣官房長官談話(H20.6)、内閣官房長官の下に設置された「アイヌ政策のあり方に関する有識者懇談会」の報告(H21.7。以下「有識者懇談会報告」という。)等を踏まえつつ、アイヌ文化振興法に基づきアイヌの伝統等の普及啓発を図るための施策を推進することにより、アイヌの人々の民族としての誇りが尊重される社会の実現を図り、あわせて我が国の多様な文化の発展に寄与することを目的とする。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	アイヌ文化振興法に基づき指定された(公財)アイヌ文化振興・研究推進機構(以下「アイヌ文化財団」という。)が実施する、アイヌの伝統等に関する普及啓発(公共施設における普及啓発、広報情報発信、小中学生向け副読本の作成・配布、幼児向け絵本の作成・配布、講演会・セミナーの開催等)、アイヌの伝統的生活空間の再生(伝統的家屋等の復元、自然素材の育成、体験交流活動等)等に要する経費の補助等を実施(補助率1/2)。 また、多様な主体によるアイヌの伝統等の普及啓発活動のあり方に関する検討を行い、「企業・団体のためのアイヌ文化ガイドブック」を作成。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額(単位:百万円)	予算状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		当初予算	118	124	125	124	143	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
	計	118	124	125	124	143		
	執行額	110	102	107				
執行率(%)	93.3%	82.2%	85.5%					
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値(24年度)	
	講演会の延べ参加人数	成果実績	人	27,778	29,441	31,091	31,000	
		達成度	%	89.6%	95.0%	100.3%		
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	アイヌの伝統等生活空間の再生事業の実施地域数及び体験・交流活動の実施回数	活動実績	地域	2 (2)	2 (2)	3 (3)	(4)	
		(当初見込み)	回	18 (17)	29 (30)	41 (42)	(41)	
単位当たりコスト	【講演会】1,214円/人 【体験・交流活動】162,951円/回		算出根拠	※経費はいずれも国費ベース 【講演会】 H24講演会開催経費/H24参加人数 ・H24講演会開催経費:2,003千円 ・H24参加人数:1,650人 【体験・交流活動】 H24体験交流事業経費/H24実施回数 ・H24体験交流事業経費:6,681千円 ・H24実施回数:41回				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	0	0	アイヌ政策推進会議(座長:内閣官房長官)等における議論を踏まえ、「民族共生の象徴となる空間」の具体化を図るため、象徴空間の有する機能のうち「体験交流活動」の基本計画を策定する経費を要求				
	職員旅費	2	2					
	委員等旅費	1	1					
	北海道総合開発推進調査費	0	26					
	アイヌ伝統等普及啓発等事業費補助金	121	115					
計	124	143						

事業所管部局による点検						
		項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	本事業は、有識者懇談会報告においても、国が主体性を持って政策を立案し遂行することが求められている等、アイヌの人々の民族としての誇りが尊重される社会の実現を図り、あわせて我が国の多様な文化の発展に寄与することを目的としたものであり、国の責務として優先的に実施すべき事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	補助事業者であるアイヌ文化財団が補助金を執行するに当たっては、地方公共団体等への委託など競争入札になじまないもの以外については、競争性を有する発注方式を採用するように指導している。また、補助金の現地検査を行い、発注・執行状況を確認している。さらに、同財団の中に有識者を入れた委員会を設置しており、執行するに当たっては同委員会に諮ることにより、適正かつ効果的な事業実施に努めている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-				
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	アイヌ文化振興法においては、アイヌの伝統等に関する普及啓発等の業務を適正かつ確実に行うことができると認められる法人を指定することとされており、アイヌ文化財団が指定されている。同財団に対して経費を補助することは、事業の目的を達成するために有効な手段である。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<p>「アイヌ政策推進会議」(座長:内閣官房長官)において、アイヌの伝統等の普及は着実に進展してきているものの、一般国民の認知度には未だ課題があるとされたことから、この課題に対し、戦略的にアイヌの伝統等の普及啓発活動を展開するため、空港等における展示・表示やマスメディアによる情報発信など、より多くの人がアイヌの伝統等に触れる機会を創出する事業等への重点化を図った。</p> <p>アイヌ文化財団が補助金を執行するに当たっては、コスト縮減の観点から原則競争入札を採用、また、競争入札になじまないものについても、提案により事業効果を高めることができる企画競争を採用するよう指導している。</p> <p>本事業による成果実績、活動実績は着実に向上しているところであるが、今後の事業展開に当たっては、より多くの国民がアイヌの伝統等に触れることができるよう、効率的・効果的な施策を推進する。</p>					
外部有識者の所見						
<p>公共施設における普及啓発、広報情報発信、小中学生向け副読本の作成・配布、幼児向け絵本の作成・配布、講演会・セミナーの開催等アイヌの伝統等に関する普及啓発活動を国土の総合的な利用、整備及び保全、国土に関する情報の整備、北海道総合開発を推進するという国土交通省の事業として位置づけるのは無理があるように思います。</p>						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	<p>法律に基づいて実施している事業であり、アイヌの伝統等に関する普及啓発活動を推進する必要があるが、国が真に行う必要がある事業に重点化して実施すべきである。また、競争性・透明性の高い発注先の選定を実施し、効果的な事業実施方法に努める。</p>					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
執行等改善	<p>国、北海道、(公財)アイヌ文化振興・研究推進機構(以下「財団」)及びアイヌ関係団体から成る「アイヌ文化振興等施策推進会議」を開催し、事業の実施状況を把握するとともに、社会情勢等を踏まえたアイヌ文化振興等施策の更なる効果的な推進や、施策の充実という観点から事業を実施している。</p> <p>平成26年度要求においては、財団の補助事業について事業内容の精査・重点化を行うとともに、「アイヌ政策推進会議」(座長:内閣官房長官)における議論を踏まえ、「民族共生の象徴となる空間」を具体化するための経費への重点化を図る。</p> <p>実施に当たっては、原則競争入札を採用するなど競争性・透明性の確保やコスト縮減に努めており、引き続き効率的・効果的な事業実施を図る。</p>					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	414	平成23年	385	平成24年	414

※平成24年度実績を記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.(公財)アイヌ文化振興・研究推進機構			E.(株)オーエムシー		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委託費	伝統的生活空間再生事業に係る業務委託費、講演会運営業務委託費等	31	役員費	多様な主体によるアイヌ伝統等の普及啓発活動のあり方検討業務	4
人件費	研究の推進、普及啓発、伝統的生活空間の再生事業に係る人件費	16			
臨時雇賃金	伝統的生活空間再生事業に係る臨時職員賃金	10			
賃借料	伝統的生活空間再生事業に係る機材借料、アイヌ文化交流センター事務室借料等	12			
印刷製本費	小中学生向け副読本、指導書、幼児向け絵本等	11			
雑役員費	アイヌ文化交流センター共益費、伝統的生活空間再生事業に係る諸経費等	3			
消耗品費	伝統的生活空間再生事業に係る資材購入、アイヌ文化交流センター事務用品等	2			
その他経費	助成金、旅費交通費、通信運搬費、諸謝金、光熱水費等	14			
計		99	計		4
B.(一財)アイヌ民族博物館			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役員費	新千歳空港国際線ターミナルにおけるアイヌ古式舞踊公演業務	0			
計		0	計		
C.白老町			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役員費	アイヌの伝統的生活空間の再生事業に関する管理運営等業務	11			
計		11	計		
D.札幌テレビ放送(株)			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役員費	地上デジタル・データ放送を活用したアイヌ文化の紹介・普及啓発等業務	5			
計		5	計		

支出先上位10者リスト

A.公益法人(1法人)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(公財)アイヌ文化振興・研究推進機構	委託費(伝統的生活空間再生事業に係る業務委託費、講演会運営業務委託費等)等	99	補助金	—
	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	—

B.公益法人(1法人)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(一財)アイヌ民族博物館	新千歳空港国際線ターミナルにおけるアイヌ古式舞踊公演業務	0	随意契約	—
	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	—

C.地方公共団体(3団体)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	白老町	アイヌの伝統的生活空間の再生事業に関する管理運営等業務	11	随意契約	—
2	平取町	アイヌの伝統的生活空間の再生事業に関する管理運営等業務	5	随意契約	—
3	札幌市	アイヌの伝統的生活空間の再生事業に関する管理運営等業務	1	随意契約	—
	—	—	—	—	—

D.民間企業(7社)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	札幌テレビ放送(株)	地上デジタル・データ放送を活用したアイヌ文化の紹介・普及啓発等業務	5	企画競争	99.9
2	アートシステム(株)	ホームページリニューアル業務委託	4	企画競争	97.3
3	(株)札幌映像プロダクション	アイヌ文化普及啓発DVD制作業務	3	3	63.0
4	(株)アド・ビューロー岩泉	アイヌの伝統等に関する普及啓発講演会(東京会場)運営	1	3	65.9
		アイヌの伝統等に関する普及啓発講演会(長崎会場)運営	1	3	66.1
		アイヌの伝統等に関する普及啓発講演会(札幌会場)運営	0	3	66.7
5	北海道日本電気ソフトウェア(株)	情報発信システム及びサーバ等保守・管理委託業務	1	随意契約	—
6	(株)えんれいしゃ	新千歳空港連絡通路アイヌ文化フラッグ装飾制作・取付	0	随意契約	—
7	(有)シケレバアート	新千歳空港連絡通路掲示アイヌ文化フラッグデザイン作成業務	0	随意契約	—
	—	—	—	—	—

E.民間企業(3社)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)オーエムシー	多様な主体によるアイヌ伝統等の普及啓発活動のあり方検討業務	4	11	32.2
2	(財)比較法研究センター	諸外国における先住民族法制に関する情報収集・整理業務	2	9	29.1
3	(株)エムア	「民族共生の象徴となる空間」パンフレット印刷業務	0	7	51.4
	—	—	—	—	—